

農芸高校の生徒が元気に花壇づくり！！

20日、区内にある都立農芸高校の生徒達が、JR阿佐ヶ谷駅周辺にある花壇に、学校で真心をこめて育てた葉ボタンやパンジーなど色とりどりの花を植える花壇づくりを行いました。日頃の学習の成果を活かし、駅前の花壇に咲く華やかな花を多くの方に楽しんでもらおうと毎年2回ほど行っているものです。花壇に植えられた花は、来年の4月ごろまで楽しむことができます。

都立農芸高校は、明治33年（1900年）に創立された古い歴史を持つ農業高校です。学校では、農業生産や食品加工、環境保全に関する事など、農業に関する専門的な知識や技能を学ぶことができ、次代の農業とその関連作業を担う若手を育成しています。

そんな農芸高校では、日頃学校で学んだ知識を活かし、駅前の花壇を華やかにして道行く人に楽しんでもらおうと、阿佐ヶ谷駅前の花壇づくりをはじめ、今年で14年目になりました。



この日参加したのは、園芸科学科の2年生31人。駅南口にある花壇（15.7㎡）に白と紫の葉ボタン250株、北口の花壇（10.7㎡）には葉ボタン120株に加えて、黄色、オレンジなど、いろとりどりのパンジー320株を植栽しました。パンジーや葉ボタンは、今回の花壇づくりを通じて多くの人に楽しんでもらえるよう、8月の初旬から育ててきました。

生徒達は、約1時間30分ほどかけて一株一株丁寧に植えていきました。参加した生徒の渋谷優葵さん（17）は、「（植え方は）難しかったけれども、相談して協力しながら駅前の花を植えることができうれしい」と喜ばしく話していました。赤、白、黄色など花壇に植えられた色とりどりの花は来年の4月ごろまで楽しむことができます。

【報道機関 問い合わせ先】

杉並土木事務所管理係 電話 03-3315-4178

総務部広報課 電話 03-3312-2111